



OB会だより

国臨協OB会関東信越支部

平成27年 5月 1日
NO 62 号
発行責任者 小原 千秋
編集責任者 宮野 勝秋
国臨協関信支部OB会事務局
東京都調布市小島町3-89-4
TEL: 0424-86-6710

第34回 総会・懇親会告示

国臨協OB会関信支部

会員各位

会長 小原 千秋

子どもの頃の時間はゆっくり流れる。大人になると時間はたちまち経過する。なぜだろう。信州大の山沢清人（やまさわきよひと）学長は4日の入学式で、脳科学者の言葉を引いた。「周りの世界が見慣れたものになってくると、時間が速く過ぎ去っていくように感じられる」▼なるほど見るものすべてが新鮮な子どもと、大人との違いは明らかだ。だから山沢さんは学生に「自力で時の流れを遅くする」ことを勧める▼新しいことを学び続ける。新しい場所を訪ねる。新しい人に会う。すると脳の取りこむ情報量が多くなり、時間はゆったりしてくる。それが創造的な思考を育てることにつながるのだという。学びへの、遠目が利いたいざないである。60代は高齢者に非（あら）ずの意気と体力を鍛ええるとするか。それと新しいものを見るとか勉強とか??。

昨年の6月に、総会を開催し1年が経過しました。この間会員名簿の会員調査、OB会文化祭(下記参照)、及び長寿表彰者80才・85才と90才以上の登録表彰状の準備。「OB会便り」は予定通り3回発行し新年号61号は昨年の総会・懇親会のアルバム集として発行し会員から好評を得ました。

さて、今年も総会の時期になりました。下記の通り開催いたします。1年に一回の開催です、万障お繰り合わせの上、ご出席をお願いいたします。なお、出欠については同封のハガキにて5月24日（土）までに近況報告を書き添えの上、返送下さる様お願いいたします。

尚、会員で80才・85才と90才以上の方で登録をいてない方は5月20日迄に報告をお願いします。問合せ小原0424-86-6710

記

日 時 : 平成27年6月6日(土) 12時30分 開始
場 所 : アルカディア市ヶ谷(私学会館)JR市ヶ谷駅下車 徒歩2分
千代田区九段北4-2-25 電話03-3261-9921

懇親会費 : 10,000円(OB会年会費 3,000円、懇親会費 7,000円)

出欠ハガキ締め切り : 出欠・近況報告を書き添えの上 平成26年5月23日(土)

第34回総会懇親会に於いて、OB会文化祭と名付けて会員方々の趣味・仕事内容についての風景の写真等(A4版以上)・陶芸・絵画の展示会を開きます。傑作な作品をお待ちしています。作品は当日ご持参下さい。問合せ小原0424-86-6710

近時雑感 7月**杉澤 頼昭**

※お詫び：この文章は前会報第61号4ページの前文です。手違いにて掲載が遅れました。

7月初旬、嬉しい手紙がカンボジアから届きました。私が里親をさせていただいているヴァン・ケミアンさんと言う女の子からの手紙です。中学生になり元気に通学しているとの内容でした。家が貧しく小学校にも通えなかった子供でしたから、元気に通学していることが本当に嬉しかったのです。勉強を頑張って高校にも行って欲しいし、援助も続けたいと思っていますと返事をしました。私が勤務している会社に業務とは別に、公益財団法人があります。この法人はカンボジアに学校を建設し続けてきました。カンボジアはポルポトと言う指導者による大虐殺が繰り返され、知識人と言われる人たちは殆どいなくなりました。一部の地域を除いては、教師もいなくなり学校教育が成り立たない状況が続いていました。この法人はカンボジアが立ち直るためには目先のお金や食糧よりも、教育こそが大切だとの考えに立ち、より貧しい地域で住民達の熱意が強い所から学校建設を始めました。最初は私達社員が毎月の給料から寄付をしたお金を資金にしていましたが、今では、株主様、取引会社様、お客様の寄付金も多額になりました。最初は小学校だけを建設していました。掘立小屋で壁もなく、土の上に直接座る状況でしたが、鉄筋コンクリートの校舎に大喜びです。しかし、学校ができて、子供がゴミの山を掻き分けて稼いだす、一日100円程度の収入がなくなるとコメが買えなくなる例が沢山ありました。このため、新たに、最も貧しい村人と村の長が認定した子供の親には毎月コメを配り、子供が学校へ通うことができるように手当を始めました。また、学校では授業の前に朝食を出し、全員で食べてから授業が開始されます。親を亡くした子供達も多いため、小学校建設と並行して孤児院も建設しました。「夢追う子どもたちの家」では73人が生活しています。私が里

親をさせて頂いているヴァン・ケミアンさんも、制服、教科書と一年間の文房具を支援させていただいています。孤児院は原則、中学校卒業までしかいられませんが、成績が良ければ特例で高校卒業まで入所が継続できます。既に成責優秀で王立プノンペン大学（日本では東大に匹敵）に合格した子供も出てきました。この子供には返却を必要としない奨学金を支給しています。日本への留学希望があれば私達がサポートしたいと思っています。

カンボジアでも中学卒業では就職が極めて厳しいのが現実です。そこで法人では、3年前から13haの土地を取得して開墾し、大変な困難はありましたが一面の水田とレモングラス畑ができています。中学卒業後は、ここで働き自分が得た収入で生活が出来るよう就労支援事業も立ち上げ、収益事業の認定を受けてからは現地の企業への販売や輸出も始めました。こうして、2013年度末までに202校の幼稚園、小中学校が完成しました。

今年度は、バングラデシュに小中高一貫教育の学校、鉄筋コンクリート2階建て24教室が完成しました。これは、バングラデシュにグラミン銀行を創設しノーベル平和賞を受賞したムハマド・ユノス氏と連携し推進した事業です。法人だけの力ではできないため、都内の郁文館高校の力も借りて実現しました。教育指導はこの高校の教師が行っています。

教師の派遣費用、文具、教科書、制服、給食や運営のための人件費、維持費のすべてを公益法人が負担しますが、これに協力して下さる、社員以外の方が急速に増加していることに嬉しさを抑えきれません。こんな嬉しいことを書き綴れる日が続くことを願うばかりです。

※前会報第61号4ページに続きます。

文章は一部重複しています

近時雑感 9月

杉澤 頼昭

私たちOB会会員の殆どは、年金と預貯金で生計をたてています。近時、国の金融政策を皆さまはどのように見ておられるでしょうか。私は日本経済の先行きに大きな不安を感じております。日銀がしてはならない禁じ手の一つ、「異次元の金融緩和」政策によって円安を進めながら景気の浮揚を図る政策ですが、円高時代に各企業が生産拠点を海外に移したために、円安による輸出効果は期待したようには伸びず、逆に円安のために輸入額が増加して貿易赤字が膨らみ景気の足を引っ張っているのが現状です。この点で、アベノミクスは全くの期待外れというのが実態です。現在は、海外からの配当金や利息などでなんとか経常黒字は維持されていますが、今後も貿易赤字が続けば経常赤字に転落する可能性が高く、赤字の穴埋めは海外からの資金調達に頼らなければならなくなります。そうなれば、財政赤字が大きく国債残高が1千兆円を超える日本の国債を海外投資家にも買ってもらうためには、高い金利を付けなければならなくなり、必然的に国内金利も上げざるをえなくなります。特に中小企業の経営悪化は避けられず、国内景気は一層悪化するでしょう。

昨年来、アベノミクスに対する期待感から海外投資家がこぞって日本株を買ったために、株価上昇率は世界の株式市場でトップクラスでしたが、今年に入ってアベノミクスに対する期待感が薄れ海外投資家の買いが止まっています。景気の方は消費税率引き上げに伴う影響で未だにマイナス成長のままです。それでも政府は、半ば国際公約になっている消費税率再引き上げを決断しなければならず、日銀に更なる追加の金融緩和を促すことになり

ます。白川前総裁時代には、「資産買い入れ基金」という別の箱を作り上限も決め、残存期間の短い国債を買っていたので、仮に国債価格が下落してもリスクは限定的でした。しかし、黒田総裁の「異次元緩和」は長期の国債まで買い入れて、日銀の資産に直接計上しているため、国債が下落した時のリスクは非常に大きくなります。しかも、その額はこの1年で100兆円も増加し、日銀の資産のなんと8割を超えているのです。

今まで日銀が国債を買っていたため安心して買っていた投資家も。もし、日銀が買うのを止めたら、1千兆円以上も借金がある国の国債を低金利で買う投資家などいるはずもなく、その時、国債価格は暴落し、日銀も大きな損害を被るため円の信用は地に落ち、大幅な円安は避けられなくなります。そうなれば、金利の上昇や輸入物価のさらなる上昇で国内はハイパーインフレの状態になります。1千兆円を超える借金を返す算段を後回しにして日銀にお札を印刷させ、そのお札で国債を買い取らせる。こんなことがいつまでも続かないことは、少し冷静に考えれば誰にでも分かることです。やがて国債安、円安、株安の

トリプル暴落と悪性インフレにより「国民は塗炭の苦しみ」を受けることになります。

今、いかにも景気が上昇しているかのように見せようと、株価を上げるのに必死になっています。そのために、第二の禁じ手である「国が国民から預かっている、年金基金」の一部まで、株価対策として株式市場に投入しようとしています。もしも株価が暴落して年金基金が破たんすれば、誰も責任を取らずに年金支給額は下げられるでしょう。

那覇空港からプ
ペラ機に乗って
久米島へ →



←座間味島の古座
間味ビーチ、中央に
見えるのが安室島

近時雑感**10月****杉澤****頼昭**

突然ですが、皆さまは、今から15～16年先の2030年頃に日米安全保障協約（日米安保条約）が継続していると思われますか。

8月3日付けの産経新聞をお読みになられた方もおられると思います。戦後70年、日本の存立が危ぶまれる最大の危機が始まったと感じました。まさに国難の始まりです。戦後日本は他国を侵略せず、他国からの侵略も受けずに、経済活動一辺倒の70年を過ごしてきました。戦後日本の平和は、「憲法9条」があるからと言う人も多いでしょうが、果たしてそうでしょうか。日本国民は、「戦争の放棄」「戦力の不保持」「交戦権の否認」を受け入れてしまったため、日米安保条約で米国の核の傘に入り、代償的に基地を提供することによって平和を維持してきたのではないのでしょうか。米国の核の傘の下での「属国的平和」とも言えます。今後、もしも米国の核の傘が無効化した時、日本はどうなるのでしょうか。

尖閣に象徴される中国との不穏な状況が続く中、安保条約による米国の保護確約を求めて地球の裏側までも出ていくと発言している「集団的自衛権」や本当の恐ろしさを隠したまま推し進めている「TPP参加」など、米国の媚びるような行動が目立っています。

しかし、米国が日本を守るために安保条約を発動させるには、米国議会の承認が必要です。今日の米国の状況からは、とても議会が承認するとは思えません。テロのように米国の領土や国民が危険に直面すれば別ですが、尖閣程度のことで米軍が行動することは、かえって米国の危険を招いてしまうからです。それが8月3日の産経新聞の記事で明らかになったのですが、全く報道しないメディアが殆どであったことに衝撃を受けました。

逆に、米国防総省が「米国の安全に対する

非常に大きな脅威」と発言したことの重さを受け止める必要があると思います。それは一体どのようなことでしょうか。

8月2日の中国公式サイトで、新型大陸間多弾頭ミサイル・東風41の配備を明らかにしました。中国のこれまでのミサイルは日本を標的にした東風21、米国西海岸まで到達する東風31でした。今回配備された東風41は米国東海岸まで届くだけでなく、10基の核弾頭を搭載し、米本土上空でこの10基の核弾頭が発射されるというものです。10基それぞれが別々に10の都市（標的）に誤差100m以内に着弾するというものです。しかも、現在米国が保有する迎撃システムでは対応できないのです。

さらに、原子力潜水艦から核搭載ミサイルを発射する巨浪2も配備することです。この原子力潜水艦・巨浪2は南シナ海・海南島付近の海溝3000mに潜ませており、米国沿岸の公海上から発射する想定で訓練を重ねています。近時、米国の偵察機に接触ギリギリまで接近したり、艦艇には接触の事例も発生するなどの危険行為をしています。これは、「核心的利益」と表現し、かつてに中国の領土と主張する海域・空域を他国が侵すことは許さないという強い意志の表れであり、その背景には、強大な軍事力に裏打ちされた自信があります。

これによって中国は対米先制攻撃力と報復攻撃力の両方を手に入れたことになり、核戦力で米国を追い越してしまったわけです。軍事費や宇宙開発費を削減してきた米国に対し、史上最多額の軍事費を使い続けてきた中国が、これからも米国を捻じ伏せる程の軍事力を持つことは想像に難くないでしょう。

中国（中華人民共和国）は毛沢東などによる国家成立以来、米国のアジアからの追い出

しを国家目標してきました。そして中華民族（漢民族）がアジアに君臨することを国是にしています。江沢民が国家主席だった時、「2025年日本滅亡」と言っていたことを思い出します。彼らの確固とした国家目標に裏打ちされた発言であったのだと知りました。そして近時、習近平が「中華思想」と言う時、それは「漢民族支配」を意味しているのです。国内テロが繰り返されている「ウイグル自治区」は既にウイグル人の地域ではなくなりました。当初23万人程度しか住んでいなかった漢民族が、今や800万人を超え漢民族の地域になってしまったのです。日本を顧みれば、在日中国人は70万人を超え、あちらこちらで土地を買い占め、水源地や山林にまで手を伸ばしています。これに手を貸している国会議員（拝中・親中・媚中の議員達）も少なくないのです。また、沖縄には6万人も入っているとのこと。琉球独立運動を裏で画策するだけでなく、米軍基地の周辺の土地や家屋を買いあさって、しかも住んでいないのです。県や市もやっと重い腰を上げて、購入するためには「住むこと」を条件に入れる条例をつくると聞きました。沖縄県知事選挙に立候補する一人の有力な候補者が習近平と友達で福建省のある都市の名誉市民に遇されているのです。あの手この手で沖縄に触手を伸ばしていることを覚えておきたいものです。そんな中、沖縄にチャイナタウンを造る動きが始まりました。

中国の計画は昭和35年（1955年）以来、国民生活を犠牲にしても核開発最優先で

米国に迫いつき、追い越すことが目標でした。それが今、米国を追い抜いたのです。中国共産党創立100年の2021年には台湾を併合することが次の目標です。9月26日、習近平が発言したことも大きくは取り上げられてはいません。

昭和47年に日中国交回復が成りましたが、直後に存在が明らかになった秘密文書があります。当時の中国共産党秘密工作員達が所持していたものです。その中には「日本解放」が書かれています。日本解放とは日本国家と国民が所有する財産を中国のために使うということ。そして、漢民族の大量移住、拝中・親中・媚中の議員を使った傀儡政権をたて中国の言いなりにするなどが書かれています。

今や米国は、中国を攻撃することができなくなってしまったのです。中国を攻撃することが米国自体を途方もない危険に陥れると認識しています。ですから、日本が中国と対立することに不快感を示し対話を促しているのです。日米安保条約の見直しで日本が「中国の脅威」を文面に入れることを主張しても、米国がことごとく拒否しているのもこのためです。

安保条約は米国が自国の安全と利益を守るためにあるのであって、日本の安全を守るために自国を危険に陥れるような運用は米国議会が承認するはずがないということを、日本人は認識すべきではないでしょうか。2030年、日米安全保障条約が継続していない可能性を頭の片隅にでも置いて生活しなければと思います。



久米島の野生のアマリリス



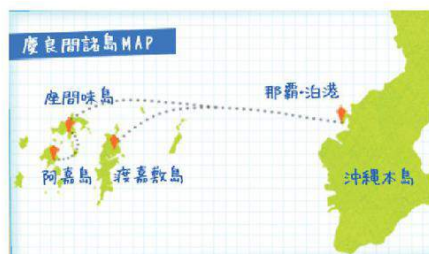
座間味島のハイビスカス

慶良間諸島の沖縄戦 宮野勝秋

慶良間諸島は、渡嘉敷島、前島、座間味島、阿嘉島、慶留間島、屋嘉比島、久場島、など大小20余の島々からなり、渡嘉敷村と座間味村に分かれています。昔「群れ島」と呼ばれたこの美しい島々も、沖縄戦で多くの血が流された島として、歴史に刻まれています。日本軍は、沖縄本島に上陸してくる米軍の背後から奇襲攻撃をかけるねらいで、慶良間の島々に海上特攻艇200隻をしのばせていました。ところが、予想に反して米軍の攻略部隊は、1945年3月23日、数百の艦艇で慶良間諸島に砲爆撃を行い、ついに3月26日には座間味の島々へ、3月27日には渡嘉敷島にも上陸、占領し、沖縄本島上陸作戦の補給基地として確保しました。物量に劣る日本軍の特攻部隊と住民は、山の中に逃げこみました。パニック状態におちいった人々は避難の場所を失い、島北端の北山(ニシヤマ)に追いつめられ、3月28日、集団を組んで自決しました。手留弾、小銃、かま、くわ、かみそりなどを持っている者はまだいい方で、武器も刃物ももちあわせのない者は、縄で親兄弟の首を絞めたり、首を吊ったり、この世のできごととは思えない凄惨な光景の中で、自ら生命を断っていったのです。

沖縄の中心那覇から海上を西に3、40km行った所に、大小20あまりの島々が有ります。世界でも有数の透明度と珊瑚礁に恵まれた海に囲まれた慶良間諸島。人の住んでいる島は、この中で4つ。渡嘉敷、座間味、阿嘉、慶留間。最近無人島だった前島にも一家族が戻ったという話も聞きます。平成26年3月5日国立公園に指定され那覇に近い渡嘉敷島までなら、船で35分位。座間味島、阿嘉島までも1時間位で慶良間で着きます。日帰りも可能な”ケラマブルー”と呼ばれる色の透き通った海。そしてカラフルな珊瑚と魚達。沖縄に来たら一度はそのすばらしさを体験してもらいたい…本島のビーチには無くなってしまった感動が、きっと待っているはずです。2011年4月5日羽田より奄美大島一泊して、沖縄那覇空港。那覇泊港近くのホテルに一泊して泊港発9:00座間味港着9:50。晴天の海はこれがケラマブルーと言わんばかりの海に感激。9:20～12:45ホエールウォッチング4月の海はクジラのシーズンは過ぎたらしくなかなかな見ることが出来ない乗

船して90分後現れたシャッターを切るも尾びれのみ。午後からは座間味島を見学後16:37慶良間諸島の阿嘉島へ、阿嘉大橋から慶留間島～外地島。慶留間鹿の群れが、海を見ればケラマブルー。島



内を見学再び乗船サンセットクルージングだが雲が出てきて日の入りみられず座間味港へ。よるは沖縄民謡ショー。翌日4月

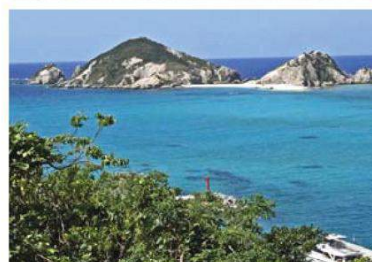
8日阿真ビーチ、マリリン像を見学しいよいよケラマブルーの中座間味港9:45から渡嘉敷島阿波連



港着10:20へ。渡嘉敷島内の海はどこを見てもケラマブルー。東・西展望台からの風景は又すばらしい。渡嘉敷島阿波連港発



12:10、座間味港着12:40昼食を済まし座間味港フェリー座間味14:00発泊港着16:00。那覇空港へ久米島行き221便17:55発久米島に18:30着沖縄のよるは遅い。まだ明るい。翌4月9日平らな「はての島」へ、後久米島内を見学し15:15発JTA870にて離陸那覇空港で、羽田行き乗り換え17:10に羽田空港に着陸した。



写真の一部は3と5ページに掲載してあります。

葛飾 柴又界限

東京の北東部、江戸川のほとりに位置する葛飾 柴又は、水と緑と下町の風情あふれる街並みが調和した門前町です。帝釈天参道には江戸時代から続いたたくさんの茶店が立ち並び、名物の草団子が売られ、庚申（縁日）にはたくさんの参拝者で賑わいをみせています。参道の突き当りにあるのが「帝釈天」。正式名称は経栄山題経寺といい、日蓮宗のお寺として（寛永6年 1631年）日忠上人が創立したとされています。厄除け、延寿、商売繁盛等に霊験あらたかとのこと。境内には、帝釈天拝殿、法華経説話の彫刻、大客殿南天井柱、御神水と瑞龍の松があります。



帝釈天の先にあるのが、大正末期から昭和の初期にかけて立てられた「山本亭」。書院造りの和室とモダンな洋間が調和した美しい邸宅です。緑あふれる典型的な書院庭園が訪れる人の目を楽しませてくれます。

裏手の江戸川堤防をやっと上りきると柴又公園に出ます。その河川敷で野球に興じる子供たちの歓声の先に見えるのが「矢切りの渡し」です。江戸時代、幕府はここに箱根と同等の厳しい関所を設けて通行人を取り締まりましたが、付近の農民だけは渡船が許されていました。今は都内唯一の渡し場としてその名残を留めています。対岸の松戸側は、伊藤左千夫の名作「野菊の墓」の舞台としても知られています。

小林 和博

それから、徒歩1時間足らずで巡ることができる「柴又七福神」、江戸時代から浮世絵の題材になるほどの名所「堀切菖蒲園」も見逃せません。

以上、葛飾柴又界限を紹介してまいりましたが、もう一つ忘れてはならないものがあります。葛飾柴又を一躍全国的に有名にした「フーテンの寅さん」の存在です。

葛飾柴又帝釈天の参道で、くるまやという団子屋を営むおいちゃんとおばちゃん夫婦、毎度フーテンを決め込む寅次郎がたまに故郷に帰ると、なぜかまわりの人を巻き込んで騒動が持ち上がる。という設定ではじまった寅さんシリーズ。

『私 生まれも育ちも葛飾柴又です 帝釈天で産湯をつかい 姓は車 名は寅次郎 人呼んで フーテンの寅と発します。』この名せりふがうけて、映画「男はつらいよ」シリーズ全48作のヒットを飛ばしました。今では「寅さん記念館」で寅さんのすべてを見ることができ、訪れるたくさんの人たちを楽しませています。

山田洋次監督は、寅さんシリーズを通じて、日本の豊かな自然とそこに住む人々の温かい心を描き続けました。それは私たちが大切でありながら忘れかけていたものの一つだったのです。

葛飾柴又是現代人の心のふるさと。みなさんも心が疲れたら一度訪れてみてはいかがでしょうか。



感動の一瞬 ダイヤモンド富士

元国立療養所栗生楽泉園

大野

富士山は 2013 年 6 月 22 日、世界文化遺産に登録された。四季折々に様々な表情を見せ、信仰の対象や芸術の源泉でもある。その魅力にとりつかれ住所を麓に移している人さえいる。その迫力や雄大さをどのように撮影するかはカメラマンの腕の魅せどころでもある。

「ダイヤモンド富士」もその一つであり、富士山、太陽、カメラマンが一直線になり、太陽が山頂にかかる時に光芒（光の先端・ほさき）がダイヤモンドの様に観える現象で、朝日が昇る場所は富士山の西側、特に田貫湖で、日が落ちる場所は富士山の東側、山中湖に集中する。田貫湖は、4 月 20 日ごろと 8 月 20 日ごろからの 5 日間。山中湖は、10 月下旬～11 月上旬、1 月下旬～2 月中旬と 3 週間ほ

ど毎日狙える。

冬季の富士山は空気が澄み切って特に美しく観える。今年も 2 月上旬に山梨県山中湖村の長池親水公園に撮影に行った。昼前に到着したがすでに多くのカメラマンが場所取りをして驚いた。太陽が山頂の中心に沈むように撮れることがポイントになるので、皆さんもおよその場所を情報交換していた。夕方になると湖畔の周りは三脚をセットする人達で一杯になった。

いよいよ太陽が山頂に沈む瞬間になった。カメラを通した光線は眩しくて、じっと観ていると目が眩むほどだ。この時の緊張感と感動は胸の鼓動が高鳴る思いで、夢中でシャッターを切った。

富士山が魅せる素晴らしい瞬間は、我々に勇気や希望を与え、人生を豊かに暮らす羅針盤のようだ。日本の象徴を守り、後世に残すことが責務だ。

＊引用・参考文献

1) 高岡佳代編集：富士山大全、ニュース出版、2007 年

2) 山中湖観光協会公式ホームページ：
<http://www.yamanakako.gr.jp/>



撮影者：著者
2015.3.1
NICON-D300

雑 感

誰が何と言おうと追いつけないのが生年月日。1日、いや1秒先に生まれても兄貴分だ。と思いながら国臨協OBの姿を追ってみると、あの人はもういない。この人も、そしてあの綺麗だった〇〇子さんまで天国へ。天国には指定席ありと僧は言う。

× ×

一度書いたことがあるから覚えている人もあるのではないかな？。7:3の話 バスの中だよ、人びとの中にはいろいろの人がいる。

それが世の中というもの 93才の老人が85才位の老人に席を譲るそれが約3回、逆に譲られるそれが7回ということ、これを私は7対3という。

× ×

今の若い人たちは席を譲らない人が多い、〃指定席〃背広の胸に丸い紅色のバッチをつけている。多くの人は外出時には会社のバッチは、はずすらしい。「ぶれいなことをしてもわからないように」と。これまでマンガ読みの中年層、老人が目の前に立つとタヌキ寝入り。だからいつまで経っても平社員なのだ。天はみているゾ。

× ×

会員の皆さん、国立OBになっても やはり国立病院は懐かしい。とくに昔居た病院を訪れることも少なくないだろう。病気見舞いあり、転勤挨拶あり、そして病気で受診することでもここで注意。病気見舞などで昔居た病院だからと訪問した時、偶然体調を崩したからといってその病院では受診することなかれ。

× ×

もし受診したらどうなるかな？。ある友達の話、時間外だったら注射1本、簡単な検査で1万円じゃ足りないゾのご宣言。受診したかったらまず開業医に行き、そこで紹介状を書いてもらうことそして受診。× ×

年末、正月といえどこの家もキレイに片付けピカピカと光っている。だがわが家の書

さとうおとかず

斎は？・・・・ ブタの巢同然ガサガサ、バラバラだ。でもね！ちゃんと小原さんから来た手紙はここ、日臨技の資料はここというように大体わかっているんだ。

× ×

犬の小便、あれは自分の所在を明らかにするものらしい、とは犬好きの人の話。動物も好きになると、何を言っているかというのがわかるらしいとか？ 犬の心を知る犬好きさん 頑張れ。

× ×

「佐藤さん、あの張りのある声どこから出るの？」「声だろ、そりゃノド 声帯からだよ」「日頃何食ってるんだ」「チョンガーの食物ってわかるだろう、ある物雑食だヨ」「それが体にいいのかな」「いや違う焼酎のお湯割りじゃないのかな」

× ×

沖縄の友人が教えていた、昨年のことだが訪沖60回を超えた、との話。第二の故郷だものね、沖縄は、でも沖縄で最初に育ててくれた多くの人は天国へ、第二世代の人も大事にしてくれている。沖縄は大好きだ。

おとかずをとった沖縄県技師会の名作あり額入りで言う

- きなわを愛された半世紀
- しをとるごとに益々パワーアップ
- ずかずの多大な功績、多くの元気ありがとう
- っといつまでもお元気で

平成22年4月沖縄県技師会

観覧料は無料 白紙への包み金も不要 是非ご来宅あれ 歓迎 御高覧を！ 応接の入口ですぐわかる。

× ×

「お父さん、返事がチンプン カンプンよ、補聴器を常に入れておきなさい」とは娘の話。「何をはなしてもマトモな返事をされたことがない」と怒り満面。

➤次ページ続



平成27年度会費・総会後懇親会費を含む金額は、下記の通りです
合計金額 10,000円

年度会費 3,000円
 総会懇親会費 7,000円

(総会・懇親会出席者は、当日徴収します)

平成27年度より年会費を3,000円に値上げを総会承認されましたので宜しくお願いします。

年金が切り下げられ、介護保険など上がり円安で諸物価が値上がり、会員の皆様も苦しい事情かも知れませんが、宜しくお願いします。

➤ そんなことが皆さんの中であつたらどうぞお許しを、 "93老人の独り言"

× ×

大体外出日の歩数は4～5,000歩、1万歩になったらピタリと止める。スマホに万歩計搭載、当たり前だよネ 週に4日は活動。スマホに万歩計搭載、当たり前だよネ 週に4日は活動。

これからの技師長さんで、叙勲を受ける人はなくなるだろう とはある現職技師長さんの話。「今世15年と技師長さんをしている人なんていないよ」とは、悲しいように言う。ある技師長さんの独り言だ。

軒先に日の丸旗が冷風に泳いでいる。3軒先の家、高校体育の先生の家だ。拙宅の家には、手入れ残りのモミジの枯葉が冷たい風にヒラヒラと小踊りしているわ。

**平成26年度会費未納者は
5月末日までにお納め下さい**

**第34回総会懇親会に於いて、
OB会文化祭と名付けて会員方々
の趣味・仕事内容についての
風景の写真等・陶芸・絵画の展示会
を開きます。(写真はA4版以上)
傑作な作品をお待ちしています。
作品は当日ご持参下さい。
問合せ小原042-86-6710**

編集後記；作家の児島襄（こじま・のぼる）が太平洋戦争のペリリュー島戦記を「天皇の島」と名づけたのは、日本軍の頑強な抗戦に大損害を受けた米海兵隊がこの島をそう呼んだからだった。両陛下はきょう（H27.4.8）ペリリュー島のあるパラオ共和国を訪問される。戦後70年の節目によりパラオでの慰霊という念願を果たされる。20年の歳月を貫いた南太平洋の戦没者への思いである。戦跡や戦禍をこうむった土地を訪ね、死者の霊を慰め、平和を祈り続けてきた両陛下の「慰霊の旅」だ。「忘れてはいけない」安倍総理はどう思っているか、安部さん戦争だけはしてはいけない。